



西岡 あ ら た

元衆議院議員
元内閣官房長官秘書

即戦力の
44歳

比例は  **日本維新の会**

証
紙

幸せの実感できる社会へ

これまで国家の発展に尽くされた方々が、安心して老後を過ごせ、少子高齢化による人口動態の変化に対応できる構造改革を進めて、幸せの実感できる社会を目指します。

- 医療・介護・福祉サービスの確保
- 持続可能な年金制度の確立
- コンパクトシティの推進
- 地域コミュニティの再構築



自治会などで地域のお世話をされて 子育てや働く女性たちと意見交換
いる方々と意見交換

未来への投資

若者が将来に希望を持てる社会の実現のため、地域の良さを引き出して、雇用を創出し、結婚・子育て支援に取り組むことで、次世代の日本人へ明るい未来を投資します。

- 婚活、不妊治療、子育て支援の拡充
- 大学までの教育の無償化
- 中小企業への支援体制の整備
- 地域ブランド戦略(農林水産業の輸出強化)



卒園した青葉幼稚園にて(松前町)

顧問を務める少年野球チームの卒園式

国益を守る国家戦略

世界の中の日本として、長期戦略による外交・安全保障政策に取り組み、自立した責任ある国家づくりに取り組みます。

- 海洋領土 (EEZ) の開発と海防力の強化
- 食糧・エネルギー資源戦略の展開
- 国際社会における規範形成に積極参加
- 領土問題の解決

愛媛県選出国會議員で初の北方領土上陸



北方領土(国後島)の日ロ友好の家で
元島民の方々と



北方領土問題について外務大臣、
沖縄北方担当大臣に質問

政治・統治機構改革

問題を先送りしない迅速な意思決定ができる新たな統治システムを構築します。この統治機構改革のためには憲法改正が必要です。

- 衆参両院統合による一院制(議員定数大幅削減)
- 国と地方の役割分担の明確化
- 将来世代にツケを回さない財政再建
- 政治とカネの問題解決へ情報公開の徹底



地元で聞いた暮らしの声を参考にして、国会の
各委員会にて質問

郷土の偉大な政治家であった
越智伊平先生の肖像画の前で

衆議院議員(2年)、国会議員秘書(16年)の経験を活かした

現場主義の即戦力!!



県関係の新人議員で最多の質問回数

初当選後の通常国会で行った質問回数は、
現在とほぼ同様の質疑形式になって、それ
までの愛媛県関係議員では最多。



内閣官房長官秘書時代 総理大臣官邸にて

秘書時代から各界に築いてきた豊富な人脈
は多方面に渡る。

にし おか あらた 西岡 新 (44歳)

昭和48年2月3日今治生まれ、松前育ち。
衆議院議員 塩崎恭久公設秘書(16年間、政策秘
書資格取得)、明治大学公共政策大学院で学び、
会社役員を経て、39歳で衆議院議員に初当選
(四国最年少の衆議院議員として活動)。
経済産業委員会理事、国土交通委員、決算行政監視
委員、沖縄及び北方問題に関する特別委員等を務める。
平成26年総選挙では次点で惜敗し、現在、再起
をかけて活動中。日本維新の会所属。

【家族：妻、長男】